

# 商店街電子商品券事業検討会通信

## vol.4

現在、中野区商店街振興組合連合会（区振連）では、「中野区内共通商品券（なかのハート商品券）」の電子化に向けて検討を行っています。

今後、加盟商店街のみなさまと共にこの検討を進めていくために、この通信では検討会の内容について情報共有していきます。なお検討会では、電子化についての疑問を解消するために、みなさまからの疑問点や相談したいことを募集していますので、些細なことでも良いので末尾の連絡先まで、ご連絡ください。

### 中野サンモール商店街振興組合、中野ブロードウェイ商店街振興組合にお邪魔して、電子商品券事業に対する、疑問点やご意見を伺いました

---

- 日時：令和4年8月8日（月）  
場所：中野サンモール商店街振興組合事務室  
（中野区中野5-6 7-1）  
参加者：検討会スタッフ  
青木理事長（中野ブロードウェイ商店街振興組合）  
本橋事務局長（中野サンモール商店街振興組合）

### 疑問点、ご意見等

---

《いかに使いやすい仕組みが作れるかにかかっている。》  
消費者にとっては“スマホ決済ができる”ことが前提となる。  
高齢者にとっては、その第一歩となるアプリのダウンロードやチャージができない。  
店舗で、いちいちお客さんに教えていたのでは、他のお客さんにも迷惑がかかり、商売にならない。  
アプリ、チャージ、決済などを可能な限り簡単な方法でできるようにし、それらの方法を各店舗に掲示しておくだけでお客さんが迷わずに買い物できるようにするくらいのことが必要である。

### 《流れはスマホ決済》

しかし消費者は、それを乗り越えて使えと、便利さが実感できる。  
国を挙げて取り組んでおり、流れはキャッシュレス決済に向かっている。  
時に最近ではQRコード決済が、クレジットカード決済を侵食してきている。  
確かに、相当な人が使い慣れてきている。

今後、キャッシュレス決済社会が定着した時に、店舗としては、それに対応できていないと命取りになってしまう。

## 《デジタル化の競争の中で中野区の電子商品券は耐えられるのか？

理想は、しがらみの少ない商品券》

○消費者に選択される決済手段にできるか

電子商品券を含めたデジタル地域通貨で気にかかるのは、制度（仕組み）が入り乱れて競っていることである。今後、その競争について行けず、脱落していくもの（制度）が出てくるだろう。

手数料が安く、現金化が早いものが選択されることになる。

その中で中野区の電子商品券は耐えられるのか？

○まんべんなくメリットが行き渡るような制度を作れるか

区内商店にとって、まんべんなくメリットが行き渡らないと普及しないであろう。

また消費者にとっては、使える自由度が大事である。縛りがあればあるほど魅力は無くなっていく。

（区内限定で流通する）中野区の電子商品券発行の目的が、消費の囲い込みであるなら、そのしがらみが逆に商品券としての魅力を低下させてしまう。区商連加盟店限定、区内店舗限定という条件を付けてしまい、それを上回るメリットを付けられるのか。

○例として、商品券ではないが区で実施したPayPayによるポイント還元キャンペーンの感想は

昨年度、区で実施したPayPayによるポイント還元キャンペーンは、メリットが比較的まんべんなく行き渡ったイメージがある。消費者にとっても制約の少ないものであった。付与したポイントが区外で使われてしまうとしても、ポイント還元を受けるために、区外からも多くのお客さんが来てくれたのではないかな。

（一方、別の意見として）昨年度区で実施したPayPayによるポイント還元キャンペーンは、中小事業者が対象であった。中野サンモール商店街ではナショナルチェーンが多く、対象となる店舗が非常に少なかった。そのため、商店街全体としては、あまりメリットを感じられなかったのではないかな。

## 《決済手数料について》

国がキャッシュレス決済普及のため、加盟店が支払う決済手数料の引き下げを求めて関係機関に対して強い働きかけを行っている。そのため、今後、決済手数料は引き下げられる傾向になるであろう。

決済手数料を理由にキャッシュレス化を否定している店舗も、どの程度なら許せるのか。1%台であれば許せるのなら、障害でなくなっていく可能性はあるのではないかな。

## 《現金化（決済のスパン）の問題》

即日決済（現金化）が理想である。アメリカでは普通のこと。

頻度を上げるには手数料がその分発生するが、具体例がないと検討できない。

## 《商店街としてのキャッシュレス化への取組》

当初はキャッシュレス化に否定的だった店舗も、まわりの店舗が始めると考えるようになる。まわりの店舗がやっている状況をつくる必要がある。

商店街電子商品券事業検討会事務局

中野区商店街振興組合・中野区商店街連合会事務局

電話：03-6454-1995

E-mail：info@nakano-kushoren.gr.jp